

新型コロナウイルス感染症、自宅療養時の健康・感染管理（2020年4月2日）

健康管理

- 患者は、1日2回は自身の健康状態を確認し、1日1回保健所に報告する。
- ケア担当者、その他同居者は、自身の健康状態を確認し、症状（発熱、咳、鼻水など）があれば保健所に報告する。

居住環境

- 患者専用の個室を確保することが望ましい。個室が確保できない場合は、同室内の全員がマスク（サージカルマスク等）を着用し、十分な換気を行う。
- 患者の行動範囲は最小限とし、患者と接する人は十分な距離を保つ（1m以上）
- 部屋の出入り時には、サージカルマスク等を着用し、流水と石鹼又は擦式アルコール性消毒薬による手洗いを行う
- 患者専用の洗面所・トイレを確保することが望ましい。洗面所・トイレを共用する場合は、十分な清掃と換気を行う。
- リネン（タオル、シーツなど）、食器、歯ブラシなどの身の回りのものは共用しない。
- 入浴は家族の中で最後に行う。
- 外部からの不要不急な訪問者は受け入れない。

同居者の感染管理

- 患者のケアは特定の人が担当する。基礎疾患がない健康な人が望ましい。
- 患者とケア担当者が接触する際には、どちらもサージカルマスク等を着用する。
- 口腔内、気道のケアの際、体液・汚物に触れる際、清掃・洗濯の際はサージカルマスク等、手袋、プラスチックエプロンやガウン（身体を覆うことができ、破棄できる物で代替可：例 カップ等）を使用する。
- マスクの外側の面、眼や口などに手で触れないよう注意する。
- 患者や汚物との接触後、清掃・洗濯の後は石鹼と流水で手を洗う。

清掃

- 患者が触れるものの表面（ベッドサイド、テーブル、ドアノブなど）は家庭用除菌スプレーなどを用いて、一日一回以上清拭する。
- リネン、衣類等は通常の洗濯用洗剤で洗濯し、しっかりと乾燥させる。洗濯表示に記載されている上限の温度での洗濯、乾燥が望ましい。

<参考資料>

1. World Health Organization. (2020). Home care for patients with suspected novel

coronavirus (COVID-19) infection presenting with mild symptoms, and management of their contacts: interim guidance, 04 February 2020. World Health Organization. <https://apps.who.int/iris/handle/10665/331133>

2. Centers for Disease Control and Prevention. Coronavirus Disease 2019 (COVID-19) Caring for someone at home. <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/if-you-are-sick/care-for-someone.html#prevent>